

# 第27回全国大会 北海道大会

兼 第28回北海道生活科・総合的な学習教育研究大会  
(最終案内)

平成30年6月16日(土) 17日(日)

## 大会テーマ

# 北の大地・発 生活・総合の新地平

～よりよい自分、よりよい未来を創る学び～

## 北国最高の季節の中、実践の改革につながる大会に

来る6月16日、17日の両日、北海道・札幌の地で第27回全国大会を開催いたします。

新学習指導要領の全面实施を受け、その内容についての学習や準備が進んできていることでしょう。そのような中すでにお気づきのことと思いますが、「育成すべき資質・能力（コンピテンシー）」、「主体的・対話的で深い学び」、「社会に開かれた教育課程」、「カリキュラム・マネジメント」等々、今回の抜本的な改革を表すキーワードが目指しているところは、実は生活科、および総合的な学習の時間において、先取的に私たちが取り組んできたことではないでしょうか。生活科と総合的な学習の時間において今まで積み上げられてきた良質な実践の成果を、もう一度学び直し、検討し直し、そこから得られるものを他教科の実践の改革にもつなげていきたいものです。

この2日間がそうした機会になるとともに、併せて、まだまだ課題の多い北海道の生活科・総合的な学習の時間の実践をご覧いただき、忌憚のないご意見・ご批判を賜ることをご期待申し上げます。

梅雨もなく清涼な空気に包まれ花が咲き乱れる北海道の6月は、最高の季節です。全国からたくさんの皆様がご参加して下さることを心からお待ち申し上げます。

北海道大会 大会長 守屋 淳

**主 催** 日本生活科・総合的学習教育学会  
北海道生活科・総合的な学習教育連盟

**後 援** 北海道教育委員会 札幌市教育委員会 北海道小学校長会  
(申請中) 北海道中学校長会 札幌市小学校長会 札幌市中学校長会  
北海道国公立幼稚園・こども園長会  
札幌市立幼稚園・こども園長会 北海道公立学校教頭会  
札幌市小学校教頭会 札幌市中学校教頭会

日本生活科・総合的学習教育学会

# 第27回全国大会 北海道大会 のご案内

日本生活科・総合的学習教育学会 会長 野田 敦敬  
第27回全国大会 北海道大会 大会長 守屋 淳  
同 実行委員長 磯島 年成

## 大会テーマ

# 北の大地・発 生活・総合の新地平

～よりよい自分、よりよい未来を創る学び～

**期 日** 平成30年 6月16日(土) 17日(日)

**会 場** <第1日目 6月16日(土)>  
◇公開授業・研究協議会  
札幌市立白楊幼稚園  
札幌市立白楊小学校  
札幌市立北九条小学校

<第2日目 6月17日(日)>  
◇全体会（基調提案・シンポジウム）  
ホテルライフオート札幌

◇自由研究発表・課題別研究発表  
札幌市立幌北小学校  
札幌市立北辰中学校  
※懇親会 ホテルライフオート札幌

### 参加費

一般 3,500円（当日受付 4,000円）  
学生 2,500円（当日受付 3,000円）

※大会業務委託費用 別途550円

## 日 程 <第1日目>

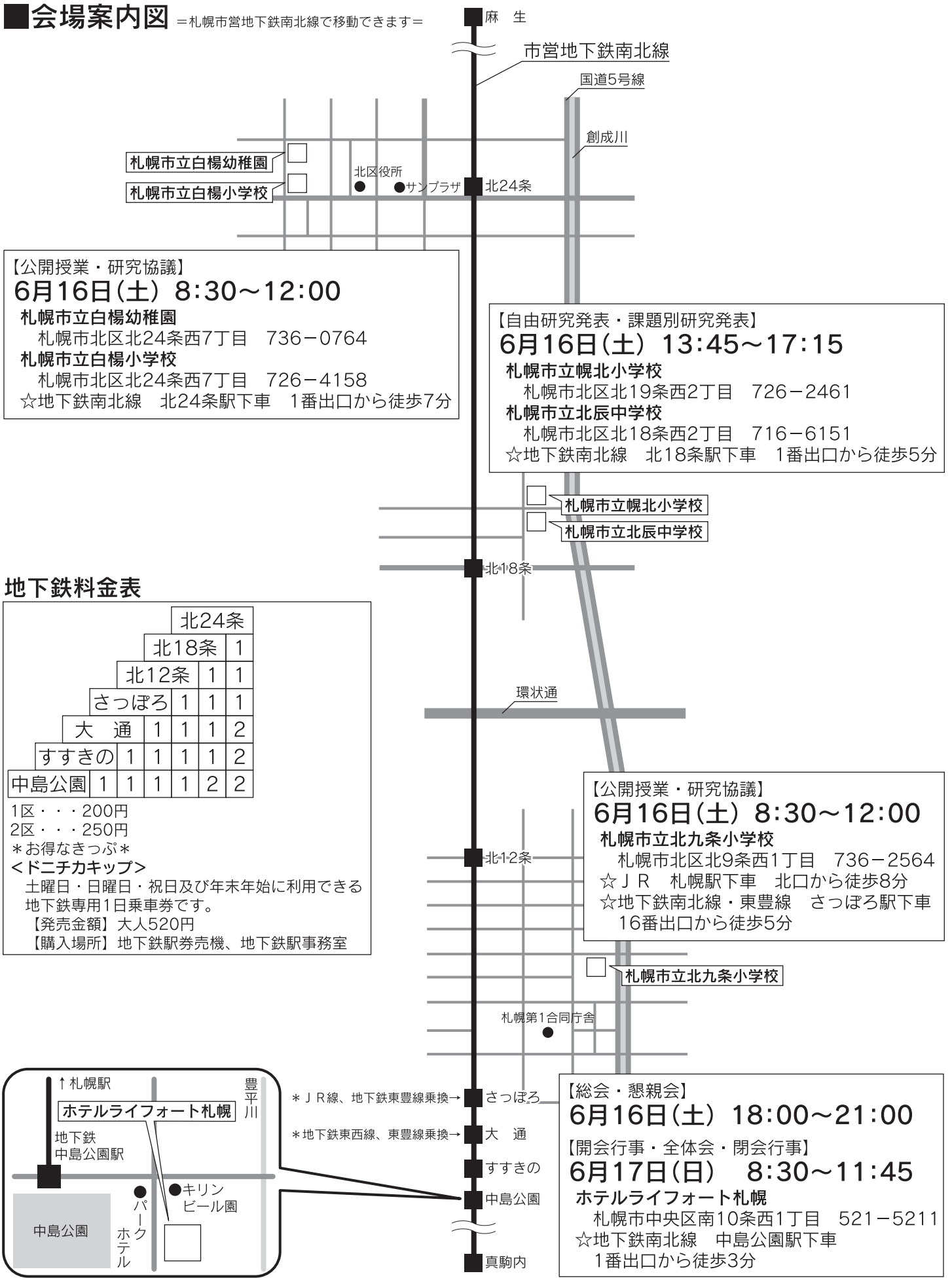
8:30	9:00	9:45	10:00	12:00	13:45	15:25	15:45	17:15	18:00	18:30	19:00
受付	公開授業	移動	研究協議会	移動・昼食 理事会	自由研究 発表	移動	課題別 研究発表	移動	総会	準備	懇親会
<会場> 札幌市立白楊幼稚園 札幌市立白楊小学校 札幌市立北九条小学校 ※北海道教育大学附属札幌中学校と札幌市立北白石中学校の授業は北九条小学校にて公開します。				<会場> 札幌市立幌北小学校 札幌市立北辰中学校				<会場> ホテルライフオート札幌			

## <第2日目>会場：ホテルライフオート札幌

8:00	8:30	9:00	9:20	11:30	11:45
地域世話人会	受付	開会行事	全体会	開会行事	
			基調提案・シンポジウム		

**問い合わせ先** 大会事務局長 **大宮 健一**（札幌市立大谷地小学校）011-863-5790  
<kenichi.ohmiya@city.sapporo.jp>

■会場案内図 =札幌市営地下鉄南北線で移動できます=



【公開授業・研究協議】  
**6月16日(土) 8:30~12:00**  
 札幌市立白楊幼稚園  
 札幌市北区北24条西7丁目 736-0764  
 札幌市立白楊小学校  
 札幌市北区北24条西7丁目 726-4158  
 ☆地下鉄南北線 北24条駅下車 1番出口から徒歩7分

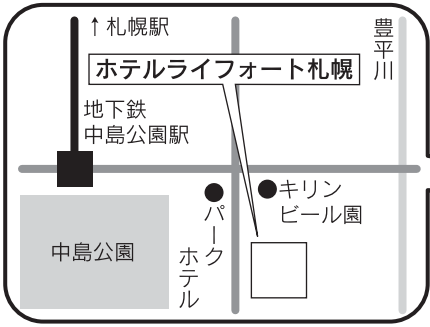
【自由研究発表・課題別研究発表】  
**6月16日(土) 13:45~17:15**  
 札幌市立幌北小学校  
 札幌市北区北19条西2丁目 726-2461  
 札幌市立北辰中学校  
 札幌市北区北18条西2丁目 716-6151  
 ☆地下鉄南北線 北18条駅下車 1番出口から徒歩5分

地下鉄料金表

				北24条	
				北18条	1
			北12条	1	1
		さっぽろ	1	1	1
	大通	1	1	1	2
すすきの	1	1	1	1	2
中島公園	1	1	1	1	2

1区・・・200円  
 2区・・・250円  
 ＊お得なきっぷ＊  
 <ドニチカキップ>  
 土曜日・日曜日・祝日及び年末年始に利用できる  
 地下鉄専用1日乗車券です。  
 【発売金額】大人520円  
 【購入場所】地下鉄駅券売機、地下鉄駅事務室

【公開授業・研究協議】  
**6月16日(土) 8:30~12:00**  
 札幌市立北九条小学校  
 札幌市北区北9条西1丁目 736-2564  
 ☆JR 札幌駅下車 北口から徒歩8分  
 ☆地下鉄南北線・東豊線 さっぽろ駅下車  
 16番出口から徒歩5分



\* JR線、地下鉄東豊線乗換→ さっぽろ  
 \* 地下鉄東西線、東豊線乗換→ 大通  
 すすきの  
 中島公園

【総会・懇親会】  
**6月16日(土) 18:00~21:00**  
 【開会行事・全体会・閉会行事】  
**6月17日(日) 8:30~11:45**  
 ホテルライフオ札幌  
 札幌市中央区南10条西1丁目 521-5211  
 ☆地下鉄南北線 中島公園駅下車  
 1番出口から徒歩3分

## ■公開保育

会場：白楊幼稚園

【公開保育】 9:15～10:30 【研究協議会】 10:45～12:00

組	公開保育		研究協議会		
	活動名	授業者	部会	司会者	助言者
ひ3 よこ 組児	「先生と一緒に 好きな遊びを楽しもう」	石毛佳予子 上田 克美 大櫃 秀未	A	西 宏 札幌市立茨戸小学校	無藤 隆 白梅学園大学
う4 さき 組児	「先生や友達と一緒に 好きな遊びを楽しもう」	神 郁子 石川香菜子 道田 淳子			
り5 す 組児	「友達と一緒に 好きな遊びを楽しもう」	佐藤 敦子 渡邊 善子 門前 麻枝			

## ■公開授業

会場：札幌市立白楊小学校

【公開授業】 9:00～9:45 【研究協議会】 10:00～12:00

組	公開授業		研究協議会		
	単元名	授業者	部会	司会者	助言者
1 年	「きれいにさいてね」	宍戸小恵美 梶原いくみ 三浦 遥	B	笹 澄子 札幌市立大倉山小学校	田宮 縁 静岡大学
2 年	「ドキドキわくわく まちたんけん」	西山 由香 木本真理子	C	高橋孝一郎 札幌市立石山東小学校	渡辺 文 鎌倉女子大学
3 年	「白楊昔ばなし」	渡辺 良太 田村 素子	D	西澤 信子 札幌市立槻北小学校	嶋野 道弘 前文教大学
4 年	「もっとくらしやすいまちへ」	沼田 玲子 田中 智	E	小田かおり 札幌市立苗穂小学校	小川 聖子 行田市立南小学校
5 年	「5・5なかよし大作戦」	武田 洋樹 高松 奈々	F	花岡 咲子 札幌市立石山南小学校	嶋崎 修 山梨県教育庁
6 年	「プロフェッショナル24 ～自分の流儀～」	伊藤あずさ 中塚 宗太	G	高屋 智章 札幌市立手稲山口小学校	鈴木美佐緒 仙台市立荒町小学校

## ■公開授業

会場：札幌市立北九条小学校

【公開授業】9:00～9:45 ※中学校公開は9:00～9:50

【研究協議会】10:00～12:00

組	公開授業		研究協議会		
	単元名	授業者	部会	司会者	助言者
1年	「がっこうだいすき」	蝦名 裕貴 黒田 富紗子 大谷 梨紗	H	松山 茂生 札幌市立福井野小学校	古島そのえ 藤沢市立鶴南小学校
2年	「うごくうごく わたしのおもちや」	佐藤 恵 森田 智恵美 鈴木 菜摘	I	川見 明子 札幌市立藻岩小学校	加藤 智 愛知淑徳大学
3年	「この木だいすき木マイツリー」	春川美沙子 村上 雅之 中島みづき	J	照井 史絵 札幌市立北九条小学校	野口 徹 山形大学
4年	「食べ物しらべ隊」	田中 里実 福本 勇太 佐藤 友紀	K	向井ひとみ 札幌市立発寒南小学校	小林 宏己 早稲田大学
5年	「わたしたちの鉄西夏まつり」	山口みのり 村井 悠介 黒川 綾	L	小川みどり 札幌市立屯田南小学校	藤井 千春 早稲田大学
6年	「鉄西観光大使」	大塚 彩知 黒崎 寛行	M	荒木さとる 札幌市立平和通小学校	齋藤 等 渋谷区立神宮前小学校
附属中	「社会への貢献と 働くことの意義」	山口 修司	N	紙谷 健一 札幌市立北白石小学校	原田 信之 名古屋市立大学
北白石中	「私たちが住む地域の職業」	新里 和也			

## 自由研究発表 グループ一覧

学校	階	グループ	発表順	発表題目	氏名	勤務先(所属)	コメンテーター
北 辰 中 学 校	1	1	1	主体的に考え、議論する探究的な授業づくりとその展開 ～子どもたちの2年間の歩みと変容～	石堂 裕	兵庫県たつの市立新宮小学校	牧野 治敏 大分大学
			2	やましたプロジェクト ～ふるさとに学び場あり・地域の活性化を求めて～	二宮 雄治	神奈川県平塚市立山下小学校	
			3	教育行政として進める学校を核としたふるさと創生の取組について	吉田 康彦	佐伯市立渡町台小学校	
			4	総合的な学習における「探究スキル」指導の 教師の力量形成とその研修方法に関する研究	野口 徹 石堂 裕	山形大学 兵庫県たつの市立新宮小学校	
	2	2	1	自分への気付きを高める第2学年単元「わたしの成長」の授業改善 ～ちがいとつながりに着目した「体ウォッチング」の試み～	松田 雅代 溝邊 和成 佐野 雄太	兵庫教育大学連合大学院 兵庫教育大学大学院 兵庫教育大学附属小学校	神永 典朗 白百合女子大学
			2	生活科から中中学年教科学習につながる 「ゴー・アップ カリキュラム」の構想 ～小中学校理科から見た生活科の科学に関する内容検討～	溝邊 和成 佐野 雄太 稲井 雅大	兵庫教育大学 兵庫教育大学附属小学校 兵庫教育大学大学院	
			3	地域素材を生かした単元構想と授業展開のためのデザイン原則の生成	野島 崇志 中田 和輝 溝邊 和成	福山市立千田小学校 福山市立千田小学校 兵庫教育大学	
			4	生活科における中学年の理科との接続に関する研究 ～理科の資質・能力を見据えた授業実践から～	荘加 悠太	岐阜市立柳津小学校	
	3	3	1	探究的な学習の構造と1時間の授業の在り方	小楡山佳代子	春日部市立藤塚小学校	市川 篤史 埼玉県教育局北部教育事務所
			2	ふるさと愛を深めるための実践研究 ～オーセンティックな学習(「本物の社会的実践」に 当事者として参画する学び)を通して～	松川 幸浩	石巻市立北上小学校	
			3	探究的学びにおける思考ツールの 単元の学習プロセスへの適応的活用について	阿部 智	北海道教育大学附属函館小学校	
	4	4	1	総合的な学習の時間「大崎上島学」を柱とした教育内容魅力化 ～広島県立大崎海星高校魅力化PJを事例に～	取釜 宏行	広島県立大崎海星高等学校	松井千鶴子 上越教育大学
			2	修学旅行を探究プロセスに組み込んだ単元の研究 ～高校の総合的な学習の時間の実践～	廣瀬 志保	山梨県立吉田高等学校	
			3	総合的な学習の時間における地域連携の在り方 ～米国のサービス・ラーニングにおける コミュニティ・パートナーとの連携から～	加藤 智	愛知淑徳大学	
			4	シカゴ学院(Chicago Institute)における 子どもを中心としたカリキュラムについての研究	岡田 直俊	愛知教育大学大学院生活科教育領域	
	5	5	1	協同的な学びの質を高める指導法 ～尾石忠正「自立発見読み学習法」に学ぶ～	金津 琢哉	東海学園大学	玉井 一行 旭川市立富沢小学校
			2	子どもと地域をつなぐ「宇治学」の実践研究 ～価値ある内容を探究的に学ぶ単元の構想～ 第4学年「私たちが守る ふるさと宇治の環境」の実践から	千々岩香織 寺田 博幸	宇治市立神明小学校 京都文教大学	
			3	総合的な学習と小学校英語との有機的な関連はいかに可能か ～コミュニケーション主義とその前提としての 「グローバル化」を問い直す～	鋤柄 圭祐 加納 誠司	愛知教育大学大学院 愛知教育大学	
			4	環境問題の当事者としての自覚を持った 子どもを目指した総合的な学習の研究	西野雄一郎	滋賀県近江八幡市立八幡小学校	
	6	6	1	総合的な学習、未完の「知の総合化」 ～総合的な学習とデュイ教育思想の「距離」を測り直す～	中村 仁志	愛知県豊橋市立松葉小学校	草野 茂生 九重町立南山田小学校
2			生活科・総合的な学習の時間を指導する教員の育成	齋藤 等	渋谷区立神宮前小学校		
3			小学校における地域の色をテーマとした探究的学習の研究	麻生 良太 木村 典之 藤井 康子	大分大学教育学部 大分県芸術文化スポーツ振興財団企画室 大分大学教育学部		
4			総合的な学習における「知識」に関する一考察 「ふるさと橋本！」～私たちの街に駅弁を～の実践から	荒木 昭人	相模原市立田名北小学校		

学校	階	グループ	発表順	発表題目	氏名	勤務先(所属)	コメンテーター
北 辰 中 学 校	3	7	1	小学校低学年からの「意」の教育	杉山 尚美 加納 誠司	愛知教育大学大学院 愛知教育大学	林 尚子 岡崎市立豊富小学校
			2	生活科を基盤とした合科指導の在り方に関する一考察	犬飼紗貴子 野田 敦敬	愛知教育大学大学院 愛知教育大学	
			3	生活科における深い学びに到達するための効果的な手立てに関する一考察 ～シャボン玉を題材として～	山下奈美子	浦安市立入船小学校	
			4	生活科における体験活動で養われる自立への育成に関する研究 ～モンゴルの「人間-自然」への発展を目指して～	エンフタイワン・ ウーガンチメグ 加納 誠司	愛知教育大学大学院 愛知教育大学	
		8	1	生活科における「もの」・「こと」の性質・仕組みを 感じ取る「かがく」体験の必要性についての議論	小谷 卓也	大阪大谷大学	池田 克己 森町立尾白内小学校
			2	生活科の学習材としての音・音遊びの可能性の検証 ～遊びによる学びの意味の問い直しを中心に～	坪井 貴子 石井 信孝	金城学院大学 広島大学付属三原小学校	
			3	第1学年生活科「こうえんのひみつ みつけたい！」 ～大分県公立小学校教諭 幼児教育施設派遣研修での学びを生かして～	川野 裕子	佐伯市立渡町台小学校	
			4	1年生における生活科評価資料に関する研究	浦郷 淳 佐藤 真	佐賀大学教育学部附属小学校 関西学院大学	
		9	1	多様なナス品種を活かした生活科学習教材の開発 ～ナス品種の特性と学校に適した栽培方法の科学的評価～	山田 礼 西嶋 良 久保 加織 森 太郎	滋賀大学大学院 滋賀大学教育学部附属小学校	森 大介 滋賀大学
			2	生活科における学びの質的な深まりを促す映像教材の活用 ～第2学年 生活科「市電通りの宝を見つけよう」より～	松本 謙一 谷村麻里奈	金沢大学 富山県滑川市立西部小学校	
			3	ESDの視点から見た「対話的な学び」についての一考察 ～小学校2年間の継続実践から～	尾島 良幸 松本 謙一	舟橋村立舟橋小学校 金沢大学	
			4	教員養成における授業「生活科研究」に関する一考察	藤盛 礼恵	東京学芸大学	
		10	1	共に創る授業の創造XI ～『はじめに子どもありき』に根ざした生活科『アサガオ栽培』の実践～	上原 博光	長野市立南部小学校	平野 朝久 東京学芸大学
			2	自立し生活を豊かにする生活科の構想 ～深い学びを生み出す楽手展開の在り方～	堤 直樹	福岡こども短期大学	
			3	「深い学び」を実現する生活科実践の一考察	木村 光男	常葉大学	
			4	<共に創る授業の創造XI> ～教師は何を大切に授業実践してきたか～	松井 昌美	富山県南砺市教育センター	
		11	1	生活科における振り返り活動 ～メタ認知はいかにして可能か～	齊藤 和貴	東京学芸大学附属小金井小学校	川邊 亮子 相模原市教育委員会
			2	昔遊びの「技」の獲得から深まる生活科の授業づくり	新谷 祐貴	千葉大学教育学部附属小学校	
			3	生活科における指導力を育成するアクティブ・ラーニングに関する研究	香田 健治	関西福祉科学大学	
			4	主体的に学びに向かうことで「自己肯定感を高める生活科学習」に関する研究	菅沼 敬介	福岡教育大学	
12	1	学びをつなぐ生活科・総合的な学習の時間 ～授業づくり・学級づくり・学校づくりをマネジメントする～	後藤 正人	國學院大學栃木短期大学	岩崎 保之 新潟青陵大学		
	2	低学年における生活環境に関わる教科のカリキュラム論の動向と論点 ～生活科と米国社会科の比較を通して～	渡邊 巧	広島大学			
	3	学びの連続性を保証する生活科2年次後半のカリキュラム改善	佐野 雄太 溝邊 和成	兵庫教育大学附属小学校 兵庫教育大学			
	4	「総合的な学習の時間」の教育方法試み ～生成期と現在の比較を通して～	中尾 豊喜	大阪体育大学 (体育学部スポーツ教育学科)			

学校	階	グループ	発表順	発表題目	氏名	勤務先(所属)	コメンテーター
北 辰 中 学 校	4	13	1	総合的な学習の時間における経験と知識をつなぐ開かれた単元構成 ～第5学年「箸から社会を見てみよう」の実践から～	四家 崇史 鈴木 隆司	千葉大学教育学部附属小学校 千葉大学	盛 健 函館市立亀尾小学校
			2	学びに向かう力を育む生活科のカリキュラムマネジメント ～第1学年「ほく・わたしの『いきものがたり』」の実践を通して～	岩田 龍明	岐阜聖徳学園大学附属小学校	
			3	自己の将来像探究を軸にした総合的な学習の時間の学びに関する一考察 ～韓国の新しい試みである自由学期制を交えて～	劉 卿美 橋本 健夫	長崎大学 長崎国際大学	
			4	他者との関わりを通して、気づきの質を高める指導の工夫 ～第2学年「ウサギとなかよし」の実践を通して～	横田 典久	埼玉大学教育学部附属小学校	
	14	1	ものづくりを通して、他者と協働的に学ぶ子どもの育成 ～「東根中部小改良大作戦 ウサギ小屋を改良しよう」の実践から～	中山 雄介	東根市立東根中部小学校	齊藤 信之 真狩村立真狩小学校	
		2	主体的に地域と関わり、協働的な学びを通して、 自らの考えを進んで表現する児童の育成 ～総合的な学習の時間「大倉自然守り隊・ホタルンジャー」の学習を通して～	齋田 淳一	宮城県仙台市立大倉小学校		
		3	道徳・国語科・社会科とのつながりを意識したカリキュラム開発 ～5年単元名「上越の『ごちそう』」～	藤本 勇二 館岡 真一	武庫川女子大学 新潟県上越市立飯小学校		
		4	子どもたちの願いや思いを生み出す 「環境」を通して行う生活科の授業づくり ～1年生『サツマイモだいさくせん』の学習を通して～	藤池陽太郎 藤本 勇二	兵庫県加古川市立川西小学校 武庫川女子大学		
	15	1	家畜の飼育・出荷・食べる体験活動の教育的効果について ～総合的な学習の時間における 児童の意識の変容から(その2)～	吉崎 露子	上越教育大学教職大学院	山崎 省三 富良野市立山部小学校	
		2	児童の栽培意欲を高める総合学習の実践 ～総合的な学習の時間におけるトウモロコシ(ポップコーン)栽培を通して～	相場 博明 千葉 雄司	慶應義塾幼稚舎		
		3	主体的・対話的で深い学びを実現する総合的な学習の 時間のカリキュラム・マネジメントに関する事例研究 ～小3「詩のボクシング」の実践の検証を通じて～	白井 克尚 行田 臣	愛知東邦大学 教育学部 豊橋市立幸小学校		
		4	教科を関連付けた「がん予防教育」の実際	中山 正則	埼玉県越谷市立宮本小学校		
	16	1	幼小連携活動におけるカリキュラム開発とリーダー行動に関する一考察 ～連携組織の状況と園長・校長のリーダー行動について～	西出 勉	北翔大学	木村 吉彦 上越教育大学	
		2	科学的な見方や考え方の基礎を養う幼小接続カリキュラムの構想 ～デザインシートの開発とその適用～	稲井 雅大 溝邊 和成	兵庫教育大学大学院 (大阪市立中大江小学校) 兵庫教育大学		
		3	こども園、幼稚園、保育園の幼児期の学びを生かした小学校の指導の在り方	佐藤 祐子 松寄 洋子	印西市立大森小学校 千葉大学		
		4	幼児教育から小学校教育への学びの接続 ～生活科におけるナラティブ・ラーニングの試行と検証～	神谷 裕子	愛知教育大学大学院・ 愛知学泉大学		
	17	1	ESDを通じた総合的な学習の時間における「資質・能力」育成の検討 ～小学校3年生が生き物に関わった2つの事例から～	藤本 勇二 箱根 正斉 鳴谷 誉人 大滝 文平	武庫川女子大学 北六甲台小学校 横浜国大付属鎌倉小学校 横浜市立中山小学校	片桐 聡 網走市立網走小学校	
		2	未来に生きる子どもの資質・能力の育成を目指して ～小学校3年生 「北六自然パーク～地域・人・学校のふれあう場所へ～」の実践～	箱根 正斉 藤本 勇二	兵庫県西宮市立北六甲台小学校 武蔵川女子大学		
		3	「ふるさとに誇りを持ち、地域に貢献する意欲を育む」 ～実社会や実生活の中から問いを見だし、主体的協働 的によりよく課題を解決し、課題に関わる概念を形成し、 自己の生き方を考えるための資質・能力を育成する～	柿崎 和子	長野県塩尻市立木曾榑川小学校		
		4	成功事例にみる管理職のリーダーシップの内実 ～小学校における総合学習の時間のホールスクールアプローチ～	田宮 緑	静岡大学		
18	1	「主体的・対話的な学びが生み出す知の更新」 ～第1学年総合「職業人インタビューの分析・整理」の実践より～	指原健太郎	大分大学教育学部附属中学校	土井 妙子 金沢大学		
	2	地域貢献を志向した職場体験学習をどうつくるか	武藤 寿彰	静岡市立城山中学校			
	3	中学校における総合的な学習の時間の役割と 「社会に開かれた教育課程」への実現	鎌田 明美	徳島県阿南市立羽ノ浦中学校			
	4	総合的学習とESDの理解を深め、後進の育成を図る取組 ～新学習指導要領の完全実施を見据えて～	和田 精吾	富士市教育研修センター			



学校	階	グループ	発表順	発表題目	氏名	勤務先(所属)	コメンテーター
幌 北 小 学 校	2	19	1	「特別活動」と「総合的な学習の時間」との 指導の関連についての行政指導の在り方	宮崎 好治	大分県教育庁学校安全・ 安心支援課	佐藤成一郎 別府市立大平山小学校
			2	「総合的な学習の時間」をキーとした 「持続可能な開発のための教育 (ESD)」	古谷 俊之	大分県佐伯市立彦陽中学校	
			3	よりよい未来を創りたいという思いをカタチに ～子どもアイデアコンテストが目指す学び～	中川 斉史 八波田みゆき 石堂 裕	東みよし町立足代小学校 徳島市立新町小学校 たつの市立新宮小学校	
			4	ものづくりを通して育まれる資質・能力 ～「子どもアイデアコンテスト」が生き方に与えたもの～	村川 雅弘 八剣 明美	甲南女子大学 知多市立東部中学校	
	20	1	探究的な学習における「振り返り」活動の意義 ～経験の連続的発展を手掛かりに～	真鍋健太郎	静岡県小山町立北郷小学校	川上 修司 佐伯市立松浦小学校	
		2	中学校における教科横断的な放射線教育の展開	寺木 秀一	新潟薬科大学		
		3	町探検を通じた表現力を高める手立てについての一考察 ～育てたい資質・能力を視点としたカリキュラム・マネジメント～	齋藤 浩平	仙台市立虹の丘小学校		
	21	1	避難児童が取り組む「ふるさと学習」 －福島県の「ふるさと創造学」を例に－	初澤 敏生	福島大学	南部 和紀 富良野市立扇山小学校	
		2	「気付き上手」を育む生活科指導法の工夫 ～小学校第1学年「ふゆキャラとあそぼう」における 擬人化を手がかりにした授業づくり～	田中 吾子 溝邊 和成 佐野 雄太	京丹後市立弥栄小学校 兵庫教育大学 兵庫教育大学附属小学校		
		3	小学校生活科と幼児教育「環境」における身近な植物教材についての考察 －身近な自然環境の中での体験活動の大切さ－	川淵 博祥	姫路大学		
		4	子どもの資質・能力を育てる、カリキュラム・マネジメント ～企業と連携した総合的な学習の時間の在り方～	矢出 大介	和歌山大学教育学部附属小学校		
	22	1	キャリアデザインカリキュラムの提案 ～「基礎的・汎用的能力」の土台を育むために～	藤上 真弓	山口大学大学院	大坪 邦子 伊勢原市立竹園小学校	
		2	総合的な学習の時間における教師のカリキュラム・マネジメントの意識 ～教師への授業後の継続的なインタビュー調査を通して～	神田 章	上越教育大学教職大学院		
		3	生活科及び総合的な学習における省察的实践に関する研究 ～授業展開と教師のリヴォイシングに着目して～	畔上 一康 宮島 新	信州大学		
		4	未来を「そうぞう」する子どもを育成するためのカリキュラム開発 －低学年の実践を通して－	山脇 美穂 佐久間敦史	大阪教育大学附属平野小学校 大阪教育大学		
	3	23	1	1学年担任の意識調査から見る入学時指導の課題について －スタートカリキュラムの改善に向けて－	石田 典子 宇佐見香代	埼玉大学大学院 埼玉大学	小野 敦司 旭川市立千代田小学校
			2	「はてな？」で書く力を育む小学校入学期の作文指導 －生活科を中心に言語活動を育む 有田和正の実践から－	沼澤 清一	東京福祉大学	
			3	幼児教育の学びを生かしたスタートカリキュラムの実践	松崎 洋子 小川 聖子	千葉大学教育学部 行田市立南小学校	
			4	1年生が企画する交流活動による幼児期から児童期への円滑な接続 ～生活科「ようこそ しょうがっこうへ」の単元開発を通して～	小島瑠理子 鈴木 隆司	習志野市立谷津小学校 千葉大学教育学部	
		24	1	「社会に開かれた教育課程」の核となる 総合的な学習の時間の実現を目指して	友部 拓也 石井 聡 瀧澤比佐乃 鈴木 亮太	茨城県小美玉市立羽鳥小学校 茨城県小美玉市立羽鳥小学校PTA 東京未来大学	三浦 卓也 喜茂別町立喜茂別小学校
2			新学習指導要領およびユネスコESD教育に対応した総合的 な学習のあり方について、これまでの実践に基づく一提案	山口 智博	静岡県富士宮市立上野小学校		
3			「主体的な学び」の姿をめざした山口っ子タイム（総合的な学習の時間） ～「コスモス祭りNO.1大作戦」を通して～	小洞 純子	中津市立山口小学校		
4			生活科・総合的な学習を中核にしたカリキュラムマネジメントの創造 ～デザイン・ガバナンス・付加価値の視点から～	中須 一誓 加納 誠司	愛知教育大学院 愛知教育大学		

学校	階	グループ	発表順	発表題目	氏名	勤務先(所属)	コメンテーター
幌 北 小 学 校	3	25	1	社会に開かれた教育課程を意識したコンピテンシーベースの学びのあり方 ～小学校総合的な学習の時間での実践事例～	松田 剛史	藤女子大学	高沢 秀昭 岡崎市立小豆坂小学校
			2	12年間を見通し、社会の諸問題に関わろうとする意欲をもち、論理的思考とコミュニケーションを駆使し、グローバル社会を主体的に生きようとする力を育てる新教科「地球未来科」の創造 ～4年生の実践 「安心院の自慢・鑑絵の魅力を広げようプロジェクト」を通して～	佐藤 亜由美	宇佐市立安心院小学校	
			3	学習の「振り返り」に見える子どもの「学び」についての一考察 ～総合・第3学年 「柚木のじまんをみつけよう」の「振り返り」に着目して～	溝上 敦子	九州大学大学院	
			4	子どもの日常から創る生活科の授業づくり ～2年生「大好き、おもちゃ」の実践から～	松井 香奈 藤本 勇二	大阪市立新高小学校 武蔵川女子大学	
	3	26	1	課題解決型学習が創造する生成的な学びの場 ～新たな時代を生き抜く総合的学習プログラム～	品川 隆一	堺市教育委員会	高橋 一寛 旭川市立向陵小学校
			2	小学校入門期生活科の砂遊びが子どもの居場所づくりにもたらす影響 ～関与観察とエピソード記述を手掛かりとして～	宗形 潤子	福島大学	
			3	言語活動の充実を意識した支援の在り方 ～生活困窮世帯の子どもへの学習支援～	三沢 徳枝	佛教大学	
	3	27	1	幼児の身近な科学への興味・関心を高める教材開発研究 ～年長児対象サイエンスタイム導入の検討(その1)～	梅田 裕介	中部学院大学	吉田 豊香 横浜高等教育専門学校
			2	スタートカリキュラムに取り組む教員の意識に関する事例的研究 ～X小学校1学年担任教員経験者へのインタビューをもとに～	江川 紗恵	上越教育大学教職大学院	
			3	幼小接続期における教師の指導観に関する研究	近藤 誠 加納 誠司	愛知教育大学	
			4	幼児教育と小学校教育の接続に関する研究 ～保育内容「環境」と小学校「生活科」との関連を通して～	河野 崇	大阪キリスト教短期大学	
	3	28	1	総合的な学習の時間における地域教材を活用した単元デザインの工夫 ～カリキュラム・マネジメントの視点から～	田熊 圭	神奈川県相模原市立新磯小学校	照井 貴幸 根室市立花咲港小学校
2			「整理・分析」場面から課題設定につなげるための有効な思考ツール(QADO)の開発 ～児童自らが思考を構造化する過程を通して～	杉本林太郎	船橋市立薬田台南小学校		
3			「主体的・対話的で深い学び」を実現する「振り返り」に関する研究 ～子どもの文字言語による振り返りの分析を通して～	田邊 玲子	大分県教育センター		
4			小学校における学級担任の視点からのカリキュラム・マネジメントの進め方 ～総合的な学習の時間を中核にした実践～	高野 浩男	山形大学		

■課題別研究分科会

会場：札幌市立幌北小学校（1・3・6・7）

会場：札幌市立北辰中学校（2・4・5・8）

課題別研究発表 1日目 2018年6月16日(土) 15:45～17:15 五十音順

番号	テーマ	担当者(コーディネーター等)	発表者・登壇者等	会場
1	【学習指導要領改訂の要点(生活科)】 新しい教育課程を導く 生活科の意義と役割	久利 知光 香川県教育委員会 永田 忠道 広島大学	武田 文子 大分県佐伯市立 鶴岡小学校 寶來生志子 神奈川県横浜市立 池上小学校	幌北小 1階体育館
2	【学習指導要領改訂の要点(総合的な学習の時間)】 総合的な学習の時間 改訂のキーポイントと解説 ～「資質・能力」の育成に効く 授業デザイン～	黒上 晴夫 関西大学 四ヶ所清隆 福岡県久留米市立 高良内小学校	君塚 裕子 岩手県宮古市立 新里小学校 三島 晃陽 岐阜大学	北辰中 3階体育館
3	【生活科授業】 生活科授業における「深い学び」 ～子供が伸びる瞬間と 学習場面の要件～	朝倉 淳 広島大学 石井 真澄 大分県佐伯市立 渡町台小学校	阿藤 郁美 神奈川県横浜市立 矢向小学校 大山 夏生 岐阜県山県市立 梅原小学校	幌北小 3階多目的室
4	【小・総合授業】 小学校総合的な学習の時間で目指す 「主体的・対話的で深い学び」の 視点からの授業改善	猪股 亮文 宮城県仙台市立 榴岡小学校 三田 大樹 東京都西東京市立 けやき小学校	小川 雅裕 新潟県新潟市立 小針小学校 兼元由香利 東京都板橋区立 板橋第二小学校	北辰中 1階武道場
5	【中高・総合授業】 中・高等学校の探究でつながる 社会に開かれた教育課程 (学校教育全体を見据えた)の カリキュラム・マネジメント	鎌田 明美 徳島県阿南市立 羽ノ浦中学校 廣瀬 志保 山梨県立吉田高等学校	鈴木 大介 岐阜県白川村立 白川郷学園 藤島 尚子 北海道函館西高等学校	北辰中 2階被服室
6	【カリキュラム・マネジメント】 生活科・総合的な学習の時間を要 としたカリキュラム・マネジメント ～資質・能力で幼・小・中・高を 繋ぐカリキュラム・デザイン～	村川 雅弘 甲南女子大学 後藤 竜太 大分県教育委員会	八釘 明美 愛知県知多市立 東部中学校 渡邊 崇 佐伯市教育委員会	幌北小 2階多目的室
7	【特別支援教育】 特別な支援を要する児童生徒の 生活単元学習、生活科・総合的な 学習の時間の在り方	西出 勉 北翔大学 松本 謙一 金沢大学	中久保光志 宮城県仙台市立 南中山小学校 平山 一馬 北海道教育大学 附属札幌小学校	幌北小 3階音楽室
8	【開催地枠(兼:全道大会)】 自ら学びの世界を拡げ よりよい自分を創る子どもを育てる ～全道9地区の連携による 「深い学び」への挑戦～	丹羽 洋彦 北海道教育大学 附属札幌小学校 宗形 潤子 福島大学総合教育 研究センター	瀬尾 祐貴 北海道紋別市立 紋別小学校 元島由香利 北海道旭川市立 陵雲小学校	北辰中 2階多目的室

■全体会

平成30年6月17日(日)  
会場 ホテル ライフォート札幌

開会行事 . . . . . 9:00~ 9:20  
基調提案・シンポジウム . . . 9:20~11:30  
閉会行事 . . . . . 11:30~11:45

今回のシンポジウムは

「北の大地・発! これからの生活科・総合的な学習の時間」  
～実践で語る・子どもの姿で語る 新学習指導要領～

新学習指導要領の解説も示され、移行期に入って2か月、実践を通して改めて課題や成果を実感している頃に開催されるシンポジウムです。「まだよく分からない」「もっと具体的に知りたい」「こういう実践でよいのか」など現場の声に応えるべく“実践で語る・子どもの姿で語る”シンポジウムにしていきたいと考えています。

前文部科学省視学官の田村学先生（國學院大学教授）をコーディネーター役に、シンポジストとしては、渋谷一典先生（文部科学省教科調査官）、奈須正裕先生（上智大学教授）に、本大会大会長である守屋淳（北海道大学教授）が加わります。

コーディネーター	田村	学	氏（國學院大学教授）
シンポジスト	渋谷	一典	氏（文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官）
	奈須	正裕	氏（上智大学教授）
	守屋	淳	氏（北海道大学教授）

大会参加・懇親会の申し込みについて

申し込みは、すべて下記アドレスによる  
ホームページにて受付いたします。

- \*北海道生活科・総合的な学習教育連盟のホームページ「北の大地・発」からもアクセス可能です。
- \*札幌市生活科・総合的な学習教育連盟のホームページ「札幌の風」からもアクセス可能です。
- \*日本生活科・総合的な学習教育学会のホームページからもアクセス可能です。

<https://kitos-001.jp/seikatsu2018/Entry/>

申込締切 平成30年5月18日（金）まで  
参加費 一般3,500円（当日受付4,000円）  
学生2,500円（当日受付3,000円）  
※大会業務委託費用として事前受付・当日受付共に別途550円を申し受けます。  
入金後の返金には応じられませんので予め御了承下さい。  
懇親会費 6,000円 ホテルライフオート札幌（6月16日 19時より）  
支払方法 申込みホームページより決済方法を選択してください。

◆ご注意 ～上靴ご持参～◆

授業会場・研究発表会場には上履きの用意がありません。必ず上靴をご持参してください。